

JPCA 検定ガイド

2026年度検定

PWBコンサルタント

一般社団法人 日本電子回路工業会

検定概要・試験内容

1. PWBコンサルタント検定とは

一般社団法人日本電子回路工業会が実施する業務横断型検定であり、電子回路業界で活躍するための広範な知識とコミュニケーション能力をはかる最高位の検定です。コンサルタント業務従事者や将来コンサルタントを目指す方、企業に所属して社員への教育や指導を行っている方などを想定していますが、当業界で活躍する意欲ある方々を広く対象としています。

2. 受検資格

年齢・学歴・業務経歴等による制限はありません。

3. PWBコンサルタント取得に求められる能力

PWBコンサルタントとして業務を行なう上で必要とされる以下に代表される能力

- 電子回路基板関連の専門知識、応用能力
 - マネージメント、リーダーシップ力
 - 幅広い知識、特に新規技術に対する情報収集力と提案力（新製品・工場建設等を含む）
 - 課題設定、問題解決力
 - コミュニケーション力
 - データ収集、評価能力（工場診断を含む）
 - 機密保持、コンプライアンス等の倫理観
- など

4. 試験要領

（1）検定科目

記述試験（100分間）、及び 口述試験（25分間）を実施します（A方式）

なお要件を満たす方は、いずれかの試験免除を申請できます。（B方式、C方式）

記述試験免除（B方式）：1の受検資格を満たし、かつ次のいずれかに該当する方

- ① 2級電子回路営業士又は2級プリント配線板製造技能士と同位以上の資格取得者
- ② 技術士又は中小企業診断士の合格者

口述試験免除（C方式）：

1の受検資格を満たし、かつ過去3年以内のPWBインストラクタ1級口述試験合格者

検定概要・試験内容

(2) 試験内容

記述試験では、基礎知識を確認します。

コンサルタントに必要とされる能力は、以下のとおりです。

番号	項目・内容
①	専門的知識 電子回路基板関連の専門知識、応用能力
②	マネジメント 損益計算書からの経営課題の明確化
③	問題解決力 経営課題からの問題改善力
④	評価力 工場評価・工程評価・製品評価

(3) 口述試験

口述試験では、発表と質疑を行います。各受検者の口述試験（面接）時間は、後日送付する受検票にてお知らせします。

番号	項目・内容
①	コミュニケーション力
②	プロデュース力（提案力を含む）
③	リーダーシップ
④	技術的倫理
⑤	継続、研鑽

(4) 提出するレジメについて

レジメ1（経歴及び今後の活動内容）とレジメ2（特筆すべき実績、特記事項）をご記入ください。C方式の受検者はレジメの提出は不要です。

日程・費用・申込要領

検定日：2026年11月11日（水） 9:15～15:30

検定当日のプログラムの詳細は後日送付の受検票で案内します。

詳細はこちら：<https://jpca.jp/pcakentei/pwbconsultant/>

1. 検定・登録費用（税込）

費用項目	非会員	JPCA会員
検定料 （全方式共通）	20,000円	15,000円
初年次 登録費用	30,000円	30,000円
次年次以降 登録費用	20,000円 （年額）	20,000円 （年額）

資格登録と維持

有効期間：1年（費用は1年ごとに請求）
資格登録によりPWBコンサルタントの称号を付与し、デジタル資格証を交付します。

資格を維持する場合は、
JPCA主催の資格スキルアップセミナー（年2回開催）への1年間に最低1回のご参加を要件としております

詳細はこちら：
https://jpca.jp/shikaku_seminar/

2. 申込要領

申込開始：2026年10月2日（金）
提出期限：2026年10月30日（金）

申請書・写真用画像データ（JPEG）を、募集期限までにメールでご提出ください。A・B方式はレジメ1・2もご提出ください。

資格による免除を申請する方は資格証又は合格証の写し、C方式の方は口述試験合格証の写しも添付してください。

合格発表

JPCA公式サイトで発表します。

会場・アクセス

会場：回路会館 地下1階会議室
〒167-0042 東京都杉並区西荻北3-12-2
JR中央線 西荻窪駅 北口から徒歩5分